

1. 発達凸凹を活かそう！ ～「弱み」を誰にも負けない「強み」に変えるために～

発達障害の当事者・家族・支援者のすべての方に、未来への希望と可能性を感じていただける内容です。もちろん、「発達障害って何？」という、一般の方にもわかりやすい内容となっています。

次の3つのテーマに沿って話をすすめます。

テーマ1：私のやりかたは間違ってるの？

発達障害の人の支援や教育の中で、一番問題になるのが、よく事情をしらない周囲の人からの無責任なアドバイスのなものに、惑わされて、不安や迷いが生じてしまう。それこそが、うまくいかない原因だということ。

そして、大切な3つのポイントを挙げて、その3つを実践することで、「弱み」が「強み」に転じるメカニズムについて、具体例を交えてお話します。

テーマ2：目的と手段を間違えてない？

「九九を覚えられないと落ちこぼれ？」という問いから始め、具体例を挙げながら、目的は、九九を覚えることではなく、正確な計算をすることであり、九九はその手段の1つに過ぎない、ということ。発達障害の人が「できないこと」を「できる」にするというのはどういうことなのか、その根底から考え直していきます。

テーマ3：苦手解決をするための手順

発達障害の当事者である私自身の体験から、「自分にあった工夫」を見つける方法をまとめてみました。

苦手の難易度を判定や、「苦手解決サイクル」のPDCA(Plan-Do-Check-Action)について、具体例を交えてお話します。